

1 現状

- 東日本大震災津波を契機に、全国の若者が沿岸地域等に移住し、各地域の活動を盛り上げている。
- いわて若者カフェの取組は盛岡中心で、県北沿岸での取組が不十分。近年はオンラインの併用により、盛岡近郊以外からの参加者が増加傾向であるが、県内全域の若者が実際に交流できる取組も必要。
- 令和6年度、若者の主体的な活動を資金面から支援する「いわて若者アイデア実現補助」は、採択枠5に対し20を超える応募があったところ。一方で、活動に関する若者団体のスキルや習熟度は様々で、資金面のほかノウハウの不足などにより困難に直面することがあると想定される。

2 課題

- 若者の身近な地域に交流や相談がしやすい場所や体制が必要。
- 多様な分野で若者が活躍できるよう若者同士が交流できる場の創出とネットワーク形成促進等の取組が必要。
- 若者の主体的な活動を、必要とされる支援の段階に応じた伴走型支援等により幅広く支援する取組が必要。

若者活躍支援の必要性

☞ 人口減少社会を迎え、斬新なアイデアや溢れるエネルギーなどのポテンシャルを有する若者が、地域に目を向けながら、まちづくりや地域課題の解決等に向けて中心的に携わっていくことが期待される。

☞ そのような若者による主体的な活動が活発化することで、持続的な地域づくりのみならず、地元定着やU・I・ターン促進、地域の担い手の確保、人材育成などの効果も期待される。



💡 多様な分野で活動している若者のネットワークを形成し、つながった仲間との交流を通じて、若者の主体的な活動が実現されるようサポートを行っていくとともに、若者の活動が受け入れられる環境づくりを推進する。（若者活躍支援）

3 対応の方向性

- 若者間の交流とネットワークづくりの促進
- 情報発信の強化
- 各地域のNPO等団体との連携による取組の推進
- 若者団体自らが実施する地域課題解決等の取組の支援（人的支援・金銭的支援）

4 令和7年度の具体的な取組

☆いわて若者カフェを核とした支援

- 【設置場所】岩手県公会堂 地下
 【運営方法】委託（イベント企画・実施、活動交流スペースの運営）
 【利用対象】いわて若者ポータルサイト（コネクサス）の登録団体・個人
 【開館時間】木・金 16:00~20:00 土・日 9:30~17:30
 【機能】
- ①若者同士の交流と情報交換の場
 - ②若者団体の情報発信（ミニスタジオ）
 - ③若者の活動を支援する人材（カフェマスター、サポートスタッフ）の配置（カフェマスターによるいわて若者チャレンジ補助金の伴走支援を実施）
 ※ R6は採択団体のみ対象、R7からブラッシュアップの段階からの支援を実施
 - ④連携拠点（県北沿岸3か所、県南1か所、県央1か所）の設置
 ※ 県央（岩手町）を新規に開設



☆いわてネクストジェネレーションフォーラムの開催

- 【趣旨】若者の発表や交流等により、いわての未来づくりへの参画意識を高めるもの。
 【期日】令和7年11月15日(土)
 【開催形態】ハイブリッド型（対面とオンライン配信の併用）
 【内容】いわてネクストジェネレーションフォーラム 2025
- ①講演、ワークショップ成果発表
 - ②知事と講師・若者とのパネルディスカッション
 - ③高校生チャレンジワークショップ
 - ④会場でのブース出展
- ※ 「ネクジェネいわて 2025」
 当日の講演や活動紹介動画はこちらを御覧ください。



☆若者の活動に対する資金面での支援

- 【概要】地域課題の解決や元気創出に資する独創的、先進的な事業を実施する若者グループに対して補助金を交付
 【補助事業】
 いわて若者チャレンジ補助（募集：上限額30万円×10件）
 地域の課題解決や地域の元気創出に資する事業に対する支援
 ※ 若者の様々な活動を幅広く支援するため、令和6年度までの「アイデア実現補助」と「文化振興事業費補助」を統合し採択枠を増
 ※ R7からカフェマスターによるブラッシュアップの段階からの支援を実施（再掲）

☆若者交流ポータルサイト（コネクサス）の運営

- 【概要】いわての若者情報や行政からのお知らせを集約
 若者団体の発信拠点・交流の場として岩手県が運営する公式サイト
 【運用状況】
- ①団体登録者数 R7.11月末日現在：130団体
 - ②「特集記事」の連載による若者の活動等の紹介（年5名予定）
 - ③SNSを使用した情報発信（X、Facebook、Instagram 随時）
 - ④「いわて若者チャレンジ補助金」採択事業の活動報告・情報発信
 - ⑤若者団体、行政からのお知らせ（随時）



いわてネクストジェネレーションフォーラム2025大会メッセージについて

資料 1 - 2 別紙

いわてネクストジェネレーションフォーラム

若者の発表や交流等により、いわての未来づくりへの参画意識を高めるため実施しているイベントで、令和7年度は北いわてエリアを舞台に開催。

人口減少対策を考える上では、若者に選ばれる地域を築くことが重要であり、オール岩手の取組の展開につなげるため「大会メッセージ」を策定・発表。

IWATEFULL ~「岩手」で満ちる私たちの好き~

ネクジェネ 入場無料

いわて2025 11/15 SAT 10:00~17:00

IWATE NEXT GENERATION FORUM @北いわて

会場／アンバーホール

イベント情報 最新更新中！
公式ホームページをCHECK



基調講演



フィッシャーマン・ジャパン 事務局次長の松本裕也氏から取組事例の紹介

ワークショップ成果発表



ワークショップを取りまとめた実行委員会メンバーが提言として成果発表

パネルディスカッション



知事、講師、若者たちによるディスカッションでブラッシュアップ

若者による事前ワークショップ

北いわてに居住、就学・就労するなどゆかりのある若者（高校生、大学生、社会人（従業員、経営者、行政））16名がメンバーとして、令和7年9月6日（久慈市内対面）と11日（オンライン）に「若者に選ばれる地域になるためには」をテーマにワークショップを開催。ありたい地域の姿の思い描き、実現のための具体的なアクションを構想。



2回のワークショップを振り返って



【課題】

- 同世代の繋がりが希薄で（少なくても）、何かに挑戦をする仲間が見つかりづらい
- 地元の良さに気づいていない人が多い

【ありたい姿】

- 広域エリアでの人のつながりがある
- 地元の良さを認識して共有している

具体的なアクション



【具体的なアクション】

挑戦者を増やすワークショップや挑戦者の交流、発表などを通じて、挑戦したい人が集まる循環を加速させる。

ディスカッションを経て
大会メッセージへ

ネクジェネ2025 大会メッセージ

「挑戦」しやすい地域づくり

同世代の横のつながりや地域の空気感
同志を見つけることができるコミュニティ

「地元」の良さを「地元」が再認識。そして共有

まずは地元の人が良さを再認識すること
共有して地元肯定感を高めていく

大人も一緒に当事者になり、 楽しみながら挑戦していこう！



IWATEFULL ～「岩手」で満ちる私たちの好き～

当日の様子はHPで視聴できますので、ぜひ御覧ください。

お問合せ先 岩手県環境生活部若者女性協働推進室 青少年・男女共同参画担当

TEL 019-629-5336 E-mail ACQ006@pref.iwate.jp

